

学園通信



2011.12.19 (2学期 最終号)

今学期のスクールカラー3賞は……

スクールカラーにちなんだ今学期の「さわやか賞」「はつらつ賞」「ひたむき賞」の各受賞者が次のように決まりました。表彰は20日〔火〕の終業式に行われます。

	さわやか賞	はつらつ賞	ひたむき賞
1年	松本 華旺君(3組)	明間湧成君(2組)	森崎葵衣さん(1組)
2年	小西晴香さん(5組)	原 啓介君(3組)	吉田友紀さん(2組)
3年	渡辺真子さん(5組)	古田 真君(3組)	倉持美希さん(6組)

冬休み中の学校業務と施設の利用について

【事務室】日曜、祝日、年末・年始休業日を除き、事務室に職員が勤務し(平日8時～17時、土曜8時～正午)、各種証明書の発行や、クラブ活動などの遅刻・欠席の電話受付をしています。日曜、祝日のクラブなどの遅刻・欠席連絡は友人を通じて、顧問や担当教員に連絡をしてください。また緊急連絡をとる場合は、緊急電話(047-485-3211)まで連絡してください。

【職員室】年末・年始の休業日を除き、日直の教員が高校1・3年職員室(日曜、祝日は事務室)で勤務しています(8時～17時)。担任・クラブ顧問が不在でも用事があればご連絡ください。

【カフェテリア】12月22日〔木〕～24日〔土〕、26日〔月〕～28日〔水〕(いずれも11時30分～13時)の6日間営業します。メニューは限定されます。

【購買】営業しません。

【メディアセンター】12月22日〔木〕・23日〔金〕(いずれも9時～13時)の2日間開館します。

【会員バス】運休日(12月21日〔水〕・29日〔木〕～1月3日〔火〕・6日〔金〕)を除く9日間運行します。1月8日〔日〕は午後からの運行です。

冬休み中に生活のリズムを乱さないように

年末から年始にかけては外出する機会も多く、とかく生活リズムが乱れがちになり、事故や問題行動が起こりやすくなります。千葉県では、12月21日〔水〕～1月20日〔金〕を冬の「青少年を健全に育てる運動」期間として定め、

- 【1】青少年の地域活動(挨拶運動、ボランティア活動など)の促進
- 【2】青少年の非行防止・保護(街頭補導活動の支援、深夜外出防止パトロール実施など)
- 【3】青少年を取り巻く有害環境の浄化(フィルタリング利用促進に向けた啓発活動など)

を重点目標としています。特に、保護者の方は、生徒がネットトラブルの被害者にも加害者にもならないように日頃から適切なアドバイスをお願いします。

このほかにも、冬休みの諸注意として、次の7点を留意させてください。

- ①就寝時間や起床時間などの基本的な生活リズムを崩さないようにする。
- ②机に向かう習慣を身につけ、計画的に学習する。
- ③外出時は行き先、同行者、帰宅時間を必ず保護者に告げる。
- ④生徒だけのカラオケボックスや遊技場への出入りは避ける。
- ⑤暗くなってからの外出は避ける。
- ⑥多額の金銭を持ち歩かない。
- ⑦自転車を運転する際は、交通マナーを守り、自他の安全に十分配慮する。

❖❖❖ /ダメ！絶対！/……安全防犯講演会 ❖❖❖

12月12日〔月〕、中学校は千葉県警少年課から土井望さん、八千代警察から近藤和之さん、高等学校は千葉県警少年課から黒岩美津子さんをそれぞれお招きして「安全防犯講演会」が行われました。近藤さんからは、八千代市で起こった青少年の非行(恐喝行為や万引きなど)について話がありました。黒岩さんや土井さんは、薬物による様々な問題や事件について映像等を使って説明してくれました。一度でも薬物を使用すれば脳細胞が破壊され二度と修復されないことや、幻聴、幻覚、被害妄想に見舞われ、自他を傷つける行為に及ぶ点などをわかりやすく説明してくれました。また、薬物使用の誘惑は「繁華なところ」や「暗がり」ばかりではなく、「コンビニ」・「ゲーセン」・「カラオケ」でも多いとのことでした。

気の緩みから、「つい」やってしまった、「うっかり」忘れてしまった、ということががちですが、今回の内容をいつも心に抱きながら行動してください。以下、生徒の感想です。(○=女子、□=男子)

- 薬物は一回でも使うとやめられなくなるととても怖いものだということがよく理解できました。
- 薬物に手を出すと死刑になる国もあると聞いてびっくりしました。
- 覚せい剤には「エス」などの別名があることを初めて知りました。
- 薬物について、「一回やってみたいな」という好奇心が命取りになるんだなと痛感しました。
- 薬物を乱用して脳内出血で死亡した30代男性の脳はとても恐ろしかったです。
- 犯罪に巻き込まれそうな場所へは近づかないのが一番いいと思いました。
- イヤホンをしながら歩いたり自転車に乗ったりすると周囲の状況の変化に気づくのが遅れ、事故にあったりすると聞いて「なるほど、そうか」と思いました。

❖❖❖ 松井君が最優秀賞……/宇宙の日/作文絵画コンテスト ❖❖❖

科学部では、「宇宙の日」作文絵画コンテスト(主催は文部科学省ほか)に19名の生徒が応募しました。このコンテストは、「宇宙の日(9月12日)」記念行事の一環として、全国の小・中学校を対象に行われているものです。今年度は、絵画の部で松井大樹君(1年)が最優秀賞を受賞したほか、下記の2名も佳作に入賞しました。

- 【絵画の部】最優秀賞：松井大樹君
佳 作：前田稜太郎君(1年)、西口正義君(1年)

❖❖❖ /雨活アイデアコンテスト/、2名が佳作に入選 ❖❖❖

過日、「雨活アイデアコンテスト2011」(主催は特定非営利活動法人雨水(あまみず)市民の会ほか)に全校生徒が応募しました。このコンテストは、水に恵まれ、緑豊かな日本に住む小学生や中学生が生命と文化を育む雨を大切にし、もっと有効に利用する方法をみんなで考えよう、という趣旨で行われました。

今回のコンテストでは、以下の2名の生徒が佳作に入賞しました。

【作文・感想文部門〈中学生の部〉】

佳 作：越田結万さん(1年)

作 品 名：『雨水の利用法』

受賞のコメント：「(受賞の知らせを)聞いたときはとてもびっくりしました。東日本大震災後、改めて水の大切さを知り、雨水を上手に利用できたらいいなと思いながらこの作文を書きました。」

【スローガン部門〈中学生の部〉】

佳 作：小田垣朝子さん(1年)

作 品 名：『まちのため 地球のために みんなで協力 雨活を』

受賞のコメント：「地球のためを思って書きました。このスローガンを見て少しでも、何か感じてもらえたらいいなと思います。この度は佳作に選んでいただいてどうもありがとうございました。」

❖❖❖ 第2回学力推移調査の結果を配付 ❖❖❖

11月2日〔水〕に行われたベネッセの第2回学力推移調査の結果(個人成績表)が、1・2年生は12月17日〔土〕に、3年生は本日配付しました。自分の得意・不得意分野を把握し、今後の学習に役立ててください。

☐ 本号は今学期最終号です。よいお年をお迎えください。